

黒島旅客船有限公司

☎0956-56-2516

安全方針

黒島旅客船有限公司は、「安全は、全ての作業に優先する。」を念頭に、常に旅客の安心で快適な航海をめざし、次の方針を定めます。

1. 安全管理規程に基づき、安全航海を最優先とします。
2. 運航基準・作業基準を明確化し、航海及び、輸送作業の安全を確保します。
3. お客様の要望に配慮し、サービスの提供を行います。
4. 安全マネジメントのより良い態勢の為、探求・改善を実施します。

安全に係る情報

船名及びトン数 旅客定員	船名：フェリーくろしま	トン数：182トン	旅客定員：200人
救命設備	救命胴衣大人用	200着	
	救命胴衣小人用	21着	幼児用 5着
	救命浮環	4個	
	救命浮器	22名用	5個
	膨張式救命浮器	-	
	膨張式救命いかだ	-	
無線設備	携帯電話	NTTドコモ 通信圏内 エリアマップ別紙	
	海上特種無線 VHF	有	
	衛星電話	-	
通信緊急手段	携帯電話	NTTドコモ 通信圏内 エリアマップ別紙	
	海上特種無線 VHF	有	
	衛星電話	-	
船舶検査受検日	令和5年10月31日		
保険	船客傷害賠償保険	1億円/1人	
	自動車航送船 賠償責任保険	3,700万円/1隻	
	契約期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
航行海域	旅客定期航路	黒島港～高島港～相浦港	
	旅客不定期航路	-	

◎安全性向上への取り組み

当社は、九州運輸局の許可を受け該当航路で唯一の一般旅客定期航路の運航を行っており、運航に際しては、九州運輸局に届け出た安全管理規程を遵守し、経営トップのもと安全最優先意識の徹底を図り、業務を安全かつ円滑に処理し、全社一丸となって輸送の安全を確保しています。

- ・ 毎年の船舶検査をはじめとして、乗組員による日々の点検や定期的な保守整備を記録簿で管理実施し、機関・航海計器等の保全を行います。
- ・ 気象海象の状況や安全に係る情報を行政機関等と共有し、安全統括管理者・運航管理補助者のもと安全運航の連携を図ります。
- ・ 社外での講習や社内の教育訓練等を行い、乗組員の安全運航への周知徹底を行います。
- ・ 船長採用及び、船長登用については、航路の熟知度、実務経験年数等を経営トップが判断して船長として任命します。

◎船舶の運航を可と判断する理由

運航に際しての条件及び対応は、安全管理規程（運航基準、作業基準、事故処理基準）で厳しく定めており、気象、海象の状況、今後の航路海域及び周辺海域、目的港の状況、予報等で、当該船長、運航管理者協議を行い運航中止基準値の場合や、運航中止基準値に達すると予想される場合及び、協議で運航判断に迷う場合は運航を中止します。

・ 気象海象による運航中止基準

港名	風速	波高	視程	備考
黒島港	15m/s以上	1.0m以上	500m以下	運航中止基準値以下の場合でも、各港の立地条件を考慮し、風向、潮流等の影響がある場合は、運航を中止します。
高島港	15m/s以上	1.0m以上	500m以下	
相浦港	15m/s以上	1.0m以上	500m以下	

◎救命具の設置場所、使用方法

・ 船内各所の掲示物でご確認ください。

◎緊急避難通路

・ 船内各所の掲示物でご確認ください。